

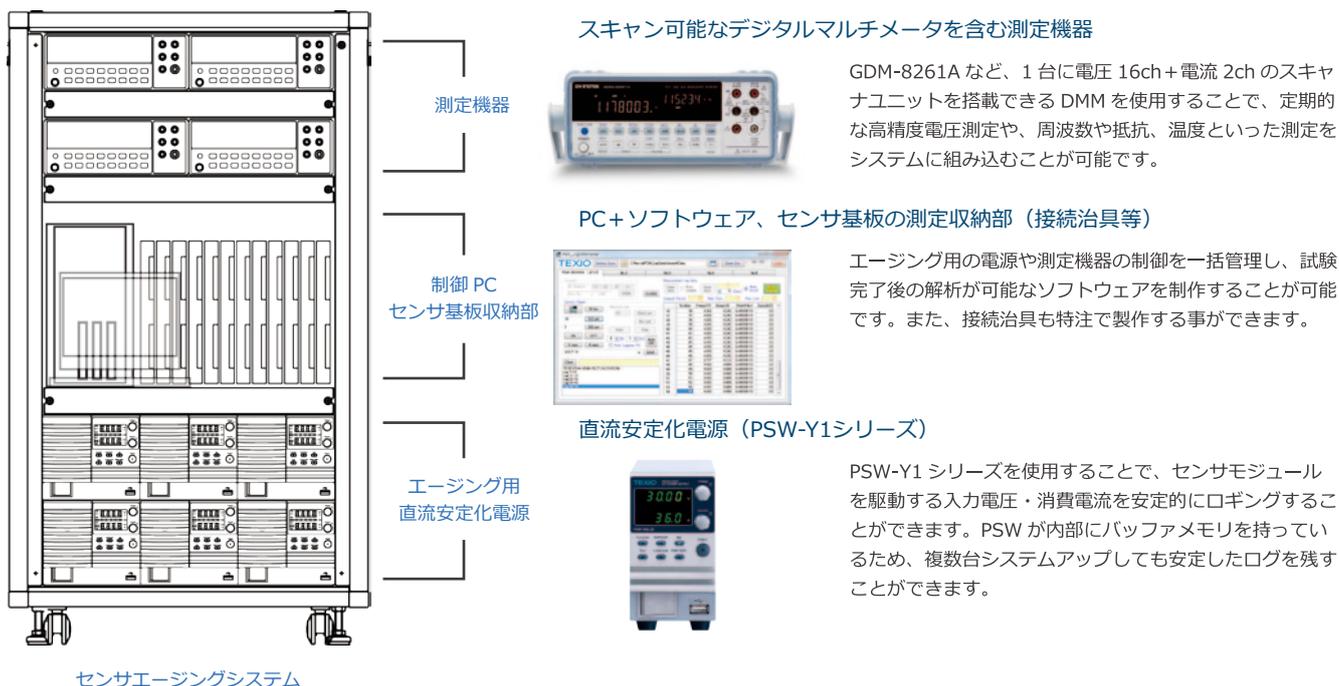
直流安定化電源と計測システムを組み合わせたセンサーエージング試験システム

センサは現代社会のあらゆる分野で活用されており自動車・鉄道・船舶・航空宇宙などの交通システム、機械・化学・農業・土木・エネルギーなどの産業ビジネス、医療・防災・住宅・防犯などの生活環境、宇宙・ロボットなどのハイテク領域においても普及が進んでおります。各種センサ評価試験は増加しており、弊社は各種センサモジュール試験用に応じた、直流安定化電源・測定機器・ソフトウェアを用いたエージングシステムを1式にてご提案が可能です。

● テストイメージ System example

エージング用の直流安定化電源をシステムラックに搭載し、エージング試験中のログ取得が可能なPC・ソフトウェアを含めてシステムアップします。マルチプレクサ等の多点コンタクトモジュール等を使用し、エージング中のセンサ出力の評価なども盛り込むことができます。

- システム構成例
- ・ エージング用直流安定化電源
- ・ 測定機器（デジタルマルチメータ等）
- ・ PC（ソフトウェア含む）
- ・ 19インチラック（EIA/JIS）
- ・ センサ基板収納部



● 特長 Feature

✓ 多彩なラインナップからシステムアップが可能

「TEXIO」および「GW Instek」の多彩なラインナップから、直流安定化電源を中心に様々な計測ツールを組み合わせ、試験システムの構築が可能。

✓ PSW-Y1 シリーズで安定的なログ保存が実現

PSW シリーズのオプションである Logging Function および標準機能のテストモードを使用することで、長時間連続試験が容易かつ高精度にログデータを残すことができます。（ログ最速 0.1 秒サンプリング）

※Logging Function の詳細な仕様については次項を参考下さい。

✓ DMM のスキャナ機能を使用した定期測定

スキャナユニットを搭載可能なデジタルマルチメータを使用することで、センサ出力を 6 桁半の高精度に測定することができます。長時間エージング中にスキャニング測定をエージングスケジュールに組み込むことで、多数のセンサモジュールの同時比較試験を行うことができます。

✓ CSV 出力可能なテストレポートをソフトウェア出力

直流安定化電源の出力データや、センサ出力、その他の測定項目をソフトウェアにて一括管理。テストレポートを含めた CSV 出力が可能。